



# 二川宿まち並み通信

第 1 号 平成 24 年 4 月 15 日  
 発行：‘二川宿’まちづくり会  
 大岩町東まちづくり会  
 協力：豊橋市都市計画課

東海道二川宿エリアでは「二川宿まちづくり会（二川町）」と「大岩町東まちづくり会（大岩町東）」が、旧宿場町のまち並みや暮らしを向上させる活動をおこなっています。これまで 2 つの団体は、それぞれ別に活動をしていましたが、1 月と 3 月に合同会議を開き、今後この「二川宿まち並み通信」を共同で発行していくことになりました。「二川宿まち並み通信」を通して、地域にお住まいの方々をはじめ多くの方に、二川宿やそのまち並みに関する情報を発信していきたいと思ひます。今後不定期ですが年 4 回程度を目指し発行する予定です。



合同会議の様子

## 〇まちづくり会会長挨拶

### □二川宿まちづくり会会長 山本 剛生（写真左）

二川宿まちづくり会は、江戸からの旅人の入り口となる二川宿東町からスタートし、新橋町・中町に広がり現在では、大岩町東まちづくり会へとつながり徐々に京に向けて広がりを続けています。これは住民の方々‘住みやすい二川宿への想い’があるからで、今後もこの想いを実現するために力を合わせていきたいと思ひますので、ご協力よろしくお願ひいたします。



### □大岩町東まちづくり会会長 白井 満春（写真右）

大岩町東まちづくり会は二川宿まちづくり会の活動を西へつなげていこうと発足しました。以来、門松や行灯を街道筋に飾るなど、二川宿の魅力を上させる活動を進めています。このたび 2 つの会が共同でまち並み通信を発行することになりました。今後、色々な情報がありましたらお寄せください。そして二川宿の魅力発信していきましょう。

※ 2 つの会のこれまでの活動については裏面をご覧ください。



## ◆二川宿あれこれ【二川の桜】

二川地区には桜が多く植えられています。岩屋緑地や梅田川沿いの桜、寺・神社などにある桜。どこの桜も魅力があります。その中でご紹介したい桜は、二川町の八幡神社境内にある「逆桜」です。この桜の経緯は、昭和 15 年に柵を植樹した際柵に桜の杭を使用し、杭の一本から芽生え生育したものです。そして、この桜の生育する様は、逆境にも負けないで根付いたもので、今日の私たちにもある種の感動を感じます。

もうひとつ、大岩町の交番前の桜も 4 月に入り開花しました。ここは、かつて郷蔵があった跡地です。芭蕉の句碑「紫陽花塚」で有名な妙泉寺にも古木の桜があり 4 月初めには開花しました。

二川宿まちづくり会 牧野 （写真は H24. 4. 1）



## ○2つの団体のこれまでの歩み

### ■ ‘二川宿’ まちづくり会

平成 19 年に二川町の旧街道沿いの住民を中心に 115 世帯が集まりまちづくり会を発足しました。会としてまず始めに取り組んだのがまち並み景観のルールづくりです。その成果として、平成 20 年に住民同士のまちづくりの約束事である「二川宿まちづくり協定」を締結しました。協定には今後のまちづくり活動の方針や、家の工事をする際の基準などを盛り込んでいます。その他にも下記のようなまちの魅力アップのための活動を進めています。今後も誇りをもって、心地よく暮らせる二川宿を目指し活動していきます。

#### ○これまでの主な活動



左上：一輪挿しによるまち並み演出  
中上：二川宿散策マップの制作  
右上：灯籠による光の演出（共同開催）  
左下：まちなか公園の清掃活動  
右下：お盆に開催の夜店イベント

#### ○景観に配慮した工事・・・協定に沿って歴史的なまち並みに調和した建築工事が進んでいます



### ■大岩町東まちづくり会

「二川宿」まちづくり会」の活動を受け、その活動を西へ繋げていこうと、大岩町東の旧街道沿いに住む住民が中心となり、平成 22 年に会を発足させました。活動の拠点は二川宿のうち大岩町東の範囲で、23 年には「二川宿」まちづくり会と同様に「大岩町東まちづくり協定」を締結しています。これまで 2 年活動を続ける中で、今まであまり接点の無かった近所の方との会話が増えたように感じています。今後も新しい活動を考えていきたいと思ひます。

#### ○これまでの主な活動



左端：灯籠による光の演出（共同開催） 左中：門松の設置 右中：吊るし行灯の制作 右端：交通安全看板